

# 会報 No.313



## キャリア・コンサルタント

2021年（令和3年）2月10日

[発行] キャリア・コンサルタント協同組合

発行責任者：渡邊 健三

〒102-0052 東京都千代田区神田小川町 1-8-3  
小川町北ビル 8F

Tel: 03-3256-4167 (代表)

直通電話：営業本部 03-6821-7544

：外国人材受入事業部

03-6826-7789

Fax: 03-3256-4168

E-mail：[会報編集部] henshu@ccco.jp

[事務局] jimukyoku@ccco.jp

[営業本部] eigyo@ccco.jp

URL：http://www.occ.or.jp

http://www.ccco.jp

編集長：田中 努

編集者：平松靖弘 影山和子 大野長壽

中野 忠 福田秀樹

(特別寄稿第6回)

### 1. コロナ情報

藤田医科大学 名誉教授 船曳 孝彦

### 2. COVID-19 新型コロナウイルス感染症ワクチン情報

副理事長 大野 長壽

### 3. 健康管理その4 「糖質摂取の何が悪いのか？」

理事 宮坂 武彦

### 4. CCKたどった道 (CCKの歴史)

顧問 榎木 義彦

### 5. 横綱の寿命

監事 中野 忠

### 6. 事務局だより

事務局長代行 田中 努

一粒万倍

## 1. コロナ情報

藤田医科大学 名誉教授 船曳 孝彦

新しい年、コロナ 2 年が始まりました。感染爆発が進んでいます。クリスマス、年末、正月の人出、隠れ会食、緊急事態宣言も出ていないよという気分の緩みが大きく影響していることは万人が認めることでしょう。緊急事態宣言発出（好ましくはないが）の遅れ、諸対応策の遅れといった行政側の責任が問題視されています。現在およびこれからの問題点を考えてみたいと思います。

TV などのメディアには、新患者数が過去最高を記録した、重症患者数が増加した、死亡者が何名出た、などが報じられますが、PCR 陽性者、感染率 10 数%、20 数%とも報じられています。しかし%の分からない日があると TV で出ていました。前から指摘している分母が分からない検査データでは、どこまで信頼してよいものか。未だに PCR 検査データの全国データベースが出来ていないことは、世界的に恥ずかしい 3 流国と言わざるを得ない。

コロナ医療は自転車操業（マラソンを短距離競争のごとく走っているという表現がありました）で、非コロナ医療は押しつぶされた、医療崩壊は始まっていますが、既に論じていますので、今回は敢えてスキップします。

深刻化しているのは保健所崩壊です。感染者数がまだ少なかった第 1 波のころから、2 桁にも増えた患者数があり、無症状感染者、感染経験者が、一般市民の 10%弱いるだろうといわれている現在、あの当時の人数、体制で、同じような業務が遂行できるわけがない。クラスター中心の予防策が初期ではある程度有効で日本方式と呼ばれたことを否定するものではないが、対応法改正、特措法の改正を急ぐべきで、休業補償や科料等ばかり焦点が当たっていますが、保健所を中心とした患者の流れの適正化がもっと重要と思います。イギリス、南ア、ブラジルなどで変異が起こっていますし、日本にも入り始めているようです。感染力は強そうですが、ワクチンの有効範囲内のようで、予想通りの展開と言えましょう。

さてそのワクチンですが、日本で導入が始まろうとしています。いくつもの問題点があります。

- ① 副作用の件 最も恐れた抗体依存性感染増強 ADE はどうやらなさそうで、アナフィラキシーが 10 万人に一人程度出るとは、ワクチン接種では避けがたいことです。どうやら医師が実験台になる方針が決まっているようです。
- ② 接種現場の件 医師、看護師の確保が必要です。厚木市で既に企画が始まったと伝えられたが、今までの例からは地区医師会に丸投げされそうに思います。
- ③ ファイザー、モデルナ 2 社のワクチンは保管温度、接種法が異なっています。冷凍庫も異なり、二つの流れを作らねばなりません。

- ④ 接種場所の件 接種後に副作用の有無を観察する休憩室も含めて考慮せねばなりません。
- ⑤ 接種対象者のリスト作成、通知は必然的に保健所の仕事になるでしょうが、その準備は？
- ⑥ 接種を受けた人のリスト管理と、その後の新型コロナ感染調査一番の問題で、国の主導で行わねばならない。ワクチンの有効性を評価のための絶対条件ですが、ビッグデータへの登録、管理をシッカリやって欲しいと願っています。政府はデジタル革命などと言っていますが、PCR 検査、ワクチン接種データから始めて欲しいものです。

(2021.01.13 記)

## 2. COVID-19 新型コロナウイルス感染症ワクチン情報

副理事長 大野 長壽

ワクチン(vaccine)とは パスツールがジェンナーの業績を記念してラテン語の雌牛を意味する vaca から付けた名前です。ジェンナーの牛痘、パスツールの狂犬病などのウイルス対策から始まる。細菌はコッホの炭疽菌の弱毒化から始まる。製薬会社を取り巻く環境が、新薬依存体質の限界、相次ぐ特許切れとジェネリック医薬品の拡大から医薬品業界の再編が進んでいます。特許が切れ収益性の低い生活習慣病分野から希少疾患薬など高収益が見込める薬の開発にシフトしています。グローバル化により進む合併・買収、外資の席卷、日本企業の買収が相次いでいる。2019年日本市場の売上順位 1.ファイザー、2.中外製薬(ロッシュ)、3.武田薬品工業、4.第一三共、5.アストロゼネカ 6. MDS(米メルクが万有を吸収シェーリングブラウン社と合併)、7.ノバルテス、8.イーライリリー、9.大塚製薬、10.バイエル薬品となっている。トップ10に入った日本企業は武田と第一三共、大塚製薬の3社だけです。新型コロナウイルスの感染が世界で拡大し海外の大手製薬会社のみならず、国内企業も相次いで儲かるワクチンや治療薬の開発に取り組んでいますのが現状です。

Web : IQVIA, formerly Quintiles and IMS Health, Inc.

## 1. 免疫とは非自己の確認と排除の仕組み

細菌は原始的な一つの細胞の生物で、細胞分裂で増殖します。細菌は基本的には抗生物質が有効です。ウイルスは生物と無生物の中間に位置し生きた細胞に寄生し増殖する。ウイルスの増殖の仕組みは、増殖に細胞の蛋白質合成の仕組みを利用するために細胞に影響を与えずにウイルスの増殖を阻害する物質を作り出すことはできない。免疫は外部から侵入した異物「非自己」と「自己」を区別し、非自己確認と、排除の仕組みをいいます。

① 自然免疫：感染やワクチンで抵抗力が高まらない、生体内の常設防衛隊で自然免疫を担っているのは貪食細胞、NK細胞、補体(臓器移植で拒否反応する)、リゾチーム、インターフェロンなどです。これらは化学物質などを用いて病原体を殺します。貪食細胞とはマクロファージや好中球など、病原菌を食べてしまう免疫細胞のことです。物理的なバリアを突破して体内に病原菌や異物が侵入すると、これらの貪食細胞が駆けつけ、アメーバが捕食するのと同じ方法で異物を細胞内に取り込みます。

② 適応免疫系：感染やワクチンで抵抗力が高まる、新しく作られる防衛隊です。液性免疫とは、抗原に対抗する抗体が関与する免疫系(システム)で、抗体は体液中に溶けています。一方、細胞性免疫は細胞傷害性T細胞という免疫細胞が関与する免疫システムです。液性免疫の主役になるのはリンパ球のB細胞で、細胞性免疫の主役になるのはリンパ球のT細胞です。細菌は一般的に抗体が対応、ウイルスは一般的に抗体とナチュラルキラー(NK)が対応する。抗体はウイルスや細菌を攻撃し、NK細胞はウイルスが感染した細胞を攻撃する。抗体とは、体内に入ってきた病原体などの異物を排除するために働く、「免疫グロブリン(Ig)」IgM、IgG、IgA、IgE(アレルギーを引き起こす)という蛋白質のことです。病気の原因となる異物が入ってくると、抗体が作られ、感染を防御する働きがある蛋白質の「補体」と協力して攻撃し、発病を防いでくれます。異物が体内に入った情報を伝達する物質(サイトカイン)インターフェロン( $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\gamma$ )、インターロイキン(I-33)が必要になる。複雑な免疫システムへの介入がワクチンであり、アレルギー、アナフィラキシー・ショックの可能性、自己免疫疾患の可能性、最近分かってきた事で、ウイルスの感染や増殖が強まる抗体依存性感染増強(ADE)が起きる危険性もあります。

参考文献：Essential 細胞生物学原書 4 版 Alberts B 中村佳子、松原健一監訳)

Web: JST 新型コロナウイルス感染症に関する世界の注目すべき研究開発動向

## 2. COVID-19 新型コロナウイルス感染症ワクチンの種類

★従来型ワクチン(ウイルスそのものの接種)◎生ワクチン：弱毒ウイルスを接種新型コロナウイルスでは開発されていない。 ◎不活性化ワクチン：死んだウイルスを接種複数回接種とアジュバンド使用により負担が大きい、中国で進められている。

注)アジュバンド：疫反応増強剤で抗体を接種部位に長くとどめる(サイトカインを誘導する)、広く用いられているのがアルミニウム化合物でサイトカイン(情報伝達物質)を誘導、そのため局所反応(疼痛、腫、発疹)が起きることがあるので子宮頸がんワクチンは皮下深く筋肉内接種。

★遺伝子組み換えで作るワクチン ◎遺伝子を組み換えたVLPウイルス様粒子(Virus Like Particle)蛾の細胞を用いてウイルスの外皮蛋白質を集積して作りアジュバンドを加えて製品化、接種する。 ◎遺伝子組み換えたんぱくワクチン ウイルスの抗原蛋白質を昆虫などの細胞で作る、アジュバンドを加えて製品化。ロシアはペプチドワクチンで(エビワクコロナ)

★ウイルスベクター・ワクチン ウイルスに抗原蛋白質を作る遺伝子を組み込んで接種する。アデノウイルスやレトロウイルスが用いられる。

★DNA ワクチン 抗体 DNA をプラスミド DNA と呼ばれる細菌由来の環状 DNA に抗原を発現する遺伝子を組み込んだもので接種する、生体に投与すると、その抗原に特異的な免疫反応を誘導します。

★mRNA ワクチン 抗原蛋白質を作る遺伝子のmRNA(messenger RNA、伝令RNA)を人工合成、脂質ナノ粒子などに閉じ込めて接種する。

① 転写(transcription)DNA から必要な遺伝物質情報部のコピー(mRNA)を作成

② 翻訳(translation)転写された mRNA は様々な修飾を受け核から細胞質へ移動、蛋白質合成場所であるリポソームに運ばれmRNA 情報に従いアミノ酸が連結され各々の蛋白質を合成。生成された蛋白質はそれぞれの翻訳後修飾を受け蛋白質として働いています。分子生物学・細胞生物学分野では、mRNA を細胞に導入することによる遺伝子発現実験も盛んに行なっています。mRNA は非常に不安定であり、安定化や免疫反応の回避を可能にした研究がおこなわれています。

参考文献： James D, Watson 他 著，中村桂子 監訳，ワトソン遺伝子の分子生物学 第7版，東京電機大学出版局

Web：1.NanoCarrier 2. COVID-19 の打倒を目指す新たな mRNA ワクチンのご紹介インター・リーCAS シニア情報科学者 Posted September 2, 2020

### 3. 開発中の種類と主な企業

WHO 発表の 2021 年 1 月 26 日現在臨床試験に入っている COVID-19 候補は 63 種類。このほか 173 種類が前臨床段階にあります。

#### ★ウイルスベクター・ワクチン(チンパンジー・アデノウイルスを使用)

◎アストロゼネカ社・オックスフォード大学(英) ワクチン開発に成功した場合、日本に 2021 年 6 月末までに 1.2 億回分を供給する基本合意。海外からの原薬供給のほか、国内での原薬製造を JCR ファーマと提携。充填等を国内 4 社と提携

◎ジョンソン&ジョンソン社(米)・ジャンセン・ファーマシューティカル社(ベ)

◎メルク社(米)(発疹チフス)

◎ガマレヤ・リサーチ研究所(露)スプーチニク V(アデノウイルス 5 型・26 型)

◎国立ウイルス工学・生物工学研究センター(露)(エビワクコロナは遺伝子組み換えペプチドワクチン)

◎カンシノ・バイオロジック社(中)(アデノウイルス 5 型)

◎香港大学・万泰生物(中)(インフルエンザウイルス)

◎ID ファーマ・国立感染研(センダイウイルス)

#### ★mRNA ワクチン

◎ファイザー社(米)・バイオ N テク(BioNT)社(トルコ系移民ベンチャー米)(mRNA をナノ粒子に含む)

ワクチン開発に成功した場合、日本に 2021 年 6 月末までに 1.2 億回分を供給する基本合意。

◎モデルナ社(米)(mRNA をナノ粒子に含む)、注)緊急使用承認等で実用化 : mRNA-1273(Moderna)。

◎キュアバック社(独)(mRNA をナノ粒子に含む)

◎第一三共(日)・東大医科研(日)・UMN ファーマー(塩野義子会社)

注) Pre-clinical : Daiichi Sankyo

#### ★DNA ワクチン

◎大阪大学・アンジェス(阪大ベンチャー)・タカラバイオ(日)

◎イノビオ・ファルマーシューティカル(米)

#### ★不活性化ワクチン

◎武漢生物製品研究所(中)(シノファーム社)、北京生物製品研究所(中)(シノファーム社)

注) シノファーム社 偽物が日本に闇で出ている、本物もブラジルでは50%の有効率で副作用が73種類確認されたと伝えられている

◎シノパック社(中)

◎KM バイオロジックス(日)・東大医科研(日)

◎バーラト・バイオテック社・インド医学研究評議会(印)

★遺伝子組み換え蛋白ワクチン

◎サノフィー社(仏)・英グラクソン・スミスクライン

◎ノバパックス社(米)、

◎塩野義製薬・国立感染研(日)

Web : 2021年1月29日 AnswersNews(1.26時点 WHO のまとめ各社発表)

注) 日本のワクチン開発が遅れているのは、学術会議のように軍事目的の研究はしないのでワクチンは民間研究任せ。接種も市区町村任せで予定が決まらない。欧州連合 EU の工場生産のファイザー(米)ワクチンの日本への輸出を許可しました、日本の遅れは国の戦略なし。ファイザーが開発したワクチンについて厚生労働省は2月15日正式に薬事承認する構え、政府は2月17日にもコロナワクチン先行接種医療従事者1万人程度対象(EUからの輸入)。

#### 4. 遺伝子を体内に入れて、体内で抗体を作らせるワクチン

カルタヘナ法というものがあります。目的は、遺伝子組換え生物等を使用等する際の規制措置を講じることで、生物多様性への悪影響の未然防止等を図ることです。カルタヘナ法により、遺伝子組換え生物等を用いる際の規制措置を講じています。新型コロナウイルスに限らず、人工遺伝子合成サービスで配列を利用した遺伝子組換え実験の実施について、宿主また核酸供与体のクラスにより大臣確認が必要となる場合があります。文部科学省ライフサイエンスの広場に掲載の情報等を確認できます。また国際共同治験に関する医薬品規制調和国際会議(ICH: International Council for Harmonization of Technical Requirements for Pharmaceuticals for Human Use)の取り組みにより、医薬品開発における規則は調和されてきています。

以 上

### 3. 健康管理その4 「糖質摂取の何が悪いのか？」

理事 宮坂 武彦

#### 1.はじめに

今回は、食事療法により様々な病的症状の改善・治癒に至ることを見てきたが、われわれ人間が日常的に摂取する食事により病気の要因をなしているものと思われまます。農薬に汚染された食材、着色料・保存料などの食品添加物にまみれた食材、塩・白米・砂糖などの精製された食材、海洋の汚染に曝されている海藻や魚介類、成長促進剤や抗生物質を投与されている養殖魚や牛・豚などの肉類・乳製品、食べるものに困るほど人工的に汚染された食物に囲まれております。これら食材の汚染問題は次回以降で取り上げることとし、今回は、糖質の過剰摂取が招く障害について、以下に見ていくこととします。

#### 2.血糖値について

血糖値とは、血液中のブドウ糖（glucose）の濃度のことをいい、糖質（ご飯、麺類など）を摂取することにより、胃・腸で消化されてブドウ糖となり、血液に吸収され全身に運ばれます。これらの過程で生ずる人体での変化については、以下の通りとなります。

##### ① 肥満の原因となること

肥満を生じることのメカニズムに関しては、「健康管理その1」に記載しておりますので、参照していただくとして、肥満が生ずると人体に対する病変に関する危険性については、高血圧、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病のリスクが飛躍的に高めることが様々な疫学調査で実証されております。

##### ② 血糖値スパイク（glucose spick）を招くこと

食事で糖質を摂取すると食後の血糖値が高まりインスリンの追加分泌が生じ、インスリンの作用により急激に血糖値が減少する現象が生じますが、この現象を血糖値スパイクといいます。この血糖値スパイクは、酸化ストレスを増大させたり、炎症反応を増加させ血管を傷つける。酸化ストレスは、体の中で発生する有害物質である活性酸素が、抗酸化物質などにより除去できる量を上回る場合に生ずる。さらに、活性酸素は、タンパク質、脂質、酵素などを変性させ、細胞や遺伝子、様々な臓器を傷害し、老化、炎症、発がん、動脈硬化などを招く。



③ 終末糖化産物（Advanced Glycation End Products : AGEs）が生成されること

糖は非常に反応性が高く、高濃度の糖は、タンパク質などにくっついて終末糖化産物となる。糖化したタンパク質や資質は変性して、機能障害などの有害作用を引き起こすと同時に、この AGEs そのものも、酸化ストレスを増加させたり、炎症反応を起こし、活性酸素を増加させる。この活性酸素は、体内に侵入した細菌やウイルスの攻撃から体を守ってくれる作用がありますが、多すぎると正常な細胞も攻撃し、老化や疾病の原因をなすこととなる。

④ グリコカリックスを減少させること

血管内腔には、毛のようなグリコカリックスが密集しており、血管透過性障壁の維持、血管拡張作用のある一酸化窒素の生産仲介、抗酸化物質による血管の保護、凝固阻害因子の保持、白血球接着の防止、炎症反応の調節などの役割を担っていると考えられている。高血糖は、このグリコカリックスを減少させることが分かっており、グリコカリックスのダメージが、血管透過性を亢進し、浮腫、炎症、血管反応性の喪失などが生じる。

⑤ インスリン抵抗性を招くこと

インスリンは、血糖値を調節する機能に注目されているが、糖・アミノ酸の膜透過性の促進、グリコーゲン合成促進、糖新生抑制、脂肪合成促進、タンパク質合成促進など体内で重要な機能がある。

インスリン抵抗性とは、高濃度のインスリンに暴露されることにより、インスリンが追加分泌されても血糖値が十分に下がらないなどの反応性が弱まる現象をいい、糖尿病の発症の他、上記した機能が阻害されることによる細胞、臓器に様々な障害が生じる。

⑥ フィブリノゲンの増加を招くこと

高血糖やインスリン抵抗性は酸化ストレスを増加させ、フィブリノゲンの生成を促進し血栓ができやすくなり、心筋梗塞や脳梗塞の発症のリスク要因となる。フィブリノゲンとは、止血の過程で働く働くタンパク質（凝固因子）をいい、フィブリノゲンの血中濃度が低すぎると出血が止まらないこととなるが、多すぎる血栓を生じ血液の円滑な流れを阻害する。

以上

## 4. CCKたどった道（CCKの歴史）

顧問 榎木 義彦

### 第6回（最終回） 理事長として理事として

私は平成7年8月の設立時と、平成20年6月～平成26年5月の6年間計7年間CCK理事長の職にあった。また理事の在任期間は、平成5年6月のCCA（協会）設立時から昨年（令和2年）5月に退任するまで、継続して27年間になる。

この間を振り返って見たとき、“私は何をして来たのだろうか”と顧みると、“これが榎木の発想だ”というものが何一つないことに気付く。つまり私が成し遂げたと思うことも、最初のきっかけはすべて他の組合員（会員）の発想・提案によるもので、私が“これはCCKにとってモノになる”と踏んだ事業を実現まで進めたものである。もちろんこうした取り組みがすべて成功したわけではなく、日の目を見なかった案件も多々あるがそちらについては勝手ながら割愛させていただく。

具体的にいうと「外国人研究生受入事業」「マイデスク事業」「官公庁の指名競争入札」「他の協同組合支援」「業務請負事業」等である。

この中で「外国人研究生受入事業」については本稿の第3回に取り上げているが、“榎木が何をやったのだ”と異議を唱えられるかもしれない。確かにこの事業を実践し軌道に乗せたのは、渡邊氏であり篠田氏である。私がやったのは実践面のことでなく、コンサルタント専門家集団の中でこの事業を行うことに反対する人たちを説得し賛成者を増やし実施にこぎつけたこと、実施後7～8年を経た時点で顕在化してきた渡邊氏と篠田氏の事業に対する取組方の対立の中で両氏の考え方に基づくグループ分けをして約3年間運営した後、渡邊氏の考え方を支持し、こちらに特化したことである。当時篠田氏のグループ150人の受け入れ数に対し、渡邊氏のグループの受け入れ数30名強と圧倒的に差があったが、あえてこの決断を下した。

「マイデスク事業」についても第3回に触れているが、㈱サンゲインズの前社長白石進氏とのご縁と一方で「不動産不況」で事務所の借り手が少なく、小川町北ビルも8階の両側をはじめとして5部屋が空室で、「敷金・家賃とも交渉次第」という状況になっていたので、思い切って8階の1フロアをまるまる借りることとし、CCK事務所を移すとともに組合員向けの貸机コーナーを設置したものである。

この決断をしたことによって想定以上のメリットが出た。それは 1 フロアをまるまる C C K エリアとすることにより、“エレベーターホールを含めて使用できる解放感” “他の居住者を気にしなくて良い安心感” “セキュリティ保持のレベルアップ” 等である。

“官公庁の指名競争入札”については第 5 回で記載しているように、事業拡大の見地から亡くなった竹内正順氏と私で進めたものであるが、その後岡崎・荻野・福田の 3 氏が要所に参加されるようになりより強力に進められるようになり、今日に至っている。

特に大田市場を起点に既に数件の受注実績を上げている東京都の中央卸売市場とのご縁はその規模や内容を拡大しつつ継続しており、“C C K” そのものが“頼りにされる組織”になりつつあることを示している。それまでの約 2 年間にここまで C C K の位置づけを高めて頂いた 3 氏のご努力に敬意を表するとともに、今後一層の活動を祈ってやまないが、今後のこの事業の拡大を図るためには常に 3 名のフル稼働には限界があり、参加できるメンバーの充実も不可欠である。既に何人かの方がテーマごとに参加されているが、その方たちの定着化ひいては組合加入を切に要望する。

“他組合支援”も本来は C C K の“得意分野”でなければならないが、現在は東京都自転車商協同組合と東光青果事業協同組合の 2 組合に止まっている。自転車組合とのご縁のキッカケが“組合のことをわかって支援してくれるコンサルティング機関がなかなか見当たらなかった”ということだったことを考えれば、原点に戻ってこまめに各組合への営業活動を行なえば、需要はかなりあると考えるが、この点については、営業本部長の職にあった者として活動不足を反省している。

最後に“業務請負事業”であるが、これは 2 つの目的で事業化した。コンサルティング機関である C C K からすれば本来的な事業ではないが、コンサルティングの仕事を取ろうとすれば必ずと言って良いほどついてくるのが、“データ入力” “データや書類の整理” “書類の受発信”等の事務である。もちろんメインとなるコンサルタントが行ってもよいが、できれば分業化した方が効率的な場合が多いし、受注した案件によってはこうした事務に対応する“手”が確保できないため断念せざるを得ない場合すら出て来る。平成 20 年前後にはこうした“事務”を得意とする組合員が 10 名ほどおられたこともあり、“業務請負事業部”を設けコンサルティングのサポートを行なえだけでなく、マイデスクの利用者をはじめ外部の顧客から“データ入力”等事務に特化した業務をこなせるようにした。

この事業は平成 25 年頃から顧客である組合や会社の解散、担当する組合員の脱退が相次いだこともあって、現在は事業としてはほとんど行っていないし専任の組合員もいない状況である。地味な仕事ではあるが、今後“官公庁の指名競争入札”案件への対応をはじめとして体制を考えておくべきと考える。

以上6回にわたって“CCKの歴史”について記載させていただいたが、これ等もやがて30年になろうとしている活動のほんの一部に過ぎないかも知れないが、何かのキッカケや参考にして頂くことがあれば幸いである。

私は現在84歳になり、関節リウマチや高血圧症を抱えている身で従来のような活動はできないが、“生涯CCK組合員”を自認しており、今後も1週間に2日程度は組合に出て組合の活動にかかわらせてもらうつもりでいる。何か必要な場面があればご利用いただきければ幸いである。(完)

## 5. 横綱の寿命

監 事 中 野 忠

先日大相撲の元横綱栃ノ海が死去しました。栃ノ海は柏鵬時代(昭和36年から44年まで柏戸と大鵬が二人とも横綱だった時代)全盛期にワンチャンスをもたして横綱になった小兵技能派力士ですが、横綱後半は椎間板ヘルニアで負けや休場が多く3年足らずで引退しています。82歳10ヶ月、歴代横綱長寿2番目ということです。一番の長寿横綱は意外にも明治中頃の横綱初代梅ヶ谷(83歳)だそうですが、これは例外中の例外で、明治時代の横綱は40代の短命横綱がほとんどでした。昭和の前半に活躍した横綱も50代の短命が多くいます。69連勝で有名な双葉山も56歳で死去しています。

従って、昔は60歳まで生きるのが珍しく60歳を迎えると、赤い横綱を締め、還暦土俵入りを披露します。大正時代の横綱栃木山と常の花が行っています。最近の横綱は60歳を超えるのが珍しくなくなり、最近亡くなった北の湖(62歳)や千代の富士(61歳)もそうでしたが、若すぎる死と惜しまれました。この二人とも還暦土俵入りを行っています。

そして、現在私より高齢の元横綱はNHK相撲解説でおなじみの北の富士(78歳)だけになってしまい、それにつぐ高齢者は、私と同年代の三重ノ海(73歳)となっています。

横綱に限らず力士はその体質から見て短命なのは我々素人からみても理解できるのですが、最近の医学の発達で昔に比べて長寿とまでとはいかなくても、それなりの年齢まで存命の横綱が多くいます。70歳まで存命した横綱としては、初代若乃花(82歳)、鏡里(80歳)、佐田の山(79歳)、大鵬(72歳)、輪島(70歳)がいます。

横綱が引退すると年寄株を得て、年寄となりますが、定年制がしかれていて、65歳になると相撲協会から離れることとなります。定年前に死去した名横綱は協会葬をしてもらえますが、65歳を超えて死去した名横綱は協会葬ではないため、協会葬はしていません。

北の湖は理事長職中に死去したので、協会葬となりましたが、初代若乃花や大鵬は協会葬とはなりませんでした。このやりかたにはなんとなく矛盾を感じました。初代若乃花は私が小学時代に活躍して、その人気は大変なものだったと直に感じており、大相撲の発展に貢献した度合いは北の湖の比ではないと思いますし、大鵬でもしかりです。せつかく長生きした元横綱も協会を離れると、こんな扱いを受けるのかと思うと寂しい気がします。

上述の初代若乃花が昭和 33 年 1 月場所に大関で優勝し、横綱に昇進したのですが、この優勝パレードを当時花籠部屋があった青梅街道阿佐ヶ谷まで父が連れて行ってくれたのがなつかしく感じられます。

以上

## 事務局だより

事務局長代理 田中 努

●今年の立春は 2 月 3 日になったので、節分は 2 日になりました。通常、立春は 4 日なので 124 年ぶりに一日早くなったのです。「立春」は太陽と地球の関係で決まり「国立天文台」が毎年発表することになっています。以前は立春が元旦であったので、正月も移動したのです。今年は春が一日早くなり、4 日には早くも観測史上最も早い「春一番」が吹きました。八十八夜も前倒しになり、二百十日も 8 月 31 日になり、「暦」とは厄介なものですね？

●1 月 19 日の「理事会」で次の組合員一社の加入が承認されました。

G077 大吉(ダイヨシ)建設(株)代表者 大塚勝広 栃木県 建設機械施工  
宮坂理事の紹介で外国人技能実習生受入の組合員です。これで 1 月末現在の組合員は技能実習生受入企業が 22 社で 3 月末脱退が 1 社、受入技能実習生 159 名、研修終了で帰国希望者 20 名、新規受入希望者 9 名となります。また、コンサルタント組合員は 28 社で 3 月末脱退は 2 社、休業組合員は 2 社となりました。尚、賛助会員は 7 社、フェローは 7 人で、出資金は 362 万円です。

●12 月で第 3 四半期が終了した。会計の試算表によれば、本部のコンサルタント事業と外国人材事業ともに一様、順調に推移しています。特に本部は入札関係の事業が期末に掛かるため、売掛金とそれに関する未払金の計上が、どのような数字になるのか、良く見極める必要があります。

●昨年から気になっていた、会議室に積まれていた粗大ごみがようやく処分され、会議室がすっきりしました。使用料を頂いているのに、いささか気になっていました。毎年、年末に平松さんが大掃除を提唱していましたが、今冬は入院を余儀されたため、そのままになっていました。大野副理事長に音頭を取ってもらい榎木さんの協力を頂き片付けました。ご苦労様でした。

●2月の行事等の予定

- 10日(水) 営担会議(10:30)
- 12日(金) 東京都オンライン会議(10:00)
- 15日(月) 東京都オンライン会議(10:00)
- 16日(火) 理事会(13:00)
- 17日(水) 東京都オンライン会議(10:00~13:00)
- 18日(木) 東京都オンライン会議(10:00~13:00)  
東京都自転車商組合防犯作業(13:00~)
- 19日(金) 東京都自転車商組合防犯作業(10:00)
- 22日(月) 東京都オンライン会議(10:00~13:00)
- 24日(水) 営担会議(10:30)

●3月の行事等の予定

- 9日(火) 運営会議(10:00)
- 10日(水) 営担会議(10:30)
- 16日(火) 理事会(13:00)
- 24日(水) 営担会議(10:30)

## 一粒万倍

▼新型コロナウイルス感染症に対する「特別措置法」の改正について、自民党定案の懲役刑や罰金を科する改正案では、野党の意見が取り入れられ行政罰になり、国会が「立法府」である事を始めて感じた。本会議やや委員会での国会中継を見ると、誹謗や中傷が多く、野党は政府を攻撃しているだけであった。

▼新型コロナウイルスによる2回目の「緊急事態宣言」が栃木県を除いて10都府県で3月7日迄延長された。この宣言が解除されることを「自粛を解禁」という言葉が使われている。「解禁」とは禁止を解くことであり、自粛に解禁は馴染まない。延長と同時に何時解除されるか議論が始まる。

▼コロナによる影響で東京2020年「オリンピック・パラリンピック」の開催が危ぶまれている。無観客試合だとか、選手の入国問題とかいろいろと取りだたされているが、どうも「中止」に傾いているのではないかと思われる。中止になれば日本での開催が2度目の中止となりそうだ。

▼東京五輪・パラ組織委員会森喜朗会長の「女性がいると会議が長引く」との発言が日本はもとより世界中で話題になっている。発言の撤回と謝罪をしたがそれだけでは収まりそうもない。森会長と万倍氏とは同年代で、女性蔑視の教育を受けてきたが、現在では封印されている。特に五輪では性別・人種等による差別は厳禁である。森会長が辞任するだけでおさまるのか?「モリンピック」ではないことを祈っている。

編集後記\*今月号は連載物の他に、大野氏と中野氏に寄稿を依頼しました。有難う御座います。\*どこを向いても「コロナ・コロナ」の1年でした。会報も振り返るとコロナ一辺倒でした。\*栃木顧問の歴史は今回をもって終了します。感想など寄稿頂ければ幸甚です。